

## [サービス概要]

- ✓ 当日発生した全ての通知情報(受付系・約定系)を、ファイル形式で提供するサービスです。当該ファイルは、TMI経由で提供します。
- ✓ arrowhead/ToSTNeTの両システムで提供します。
- ✓ 原則、ファイルはそれぞれ以下時間帯の間に提供開始します。  
arrowhead：当日16時～17時40分 / ToSTNeT：当日18時～19時40分

## [サービス利用開始に必要な手続き]

- ✓ 本サービスをご利用いただくために、以下2つの手続きが必要です。
  1. 通知情報ファイル提供サービス契約書の締結
  2. arrownet論理回線 (ITP001)の敷設  
(注) arrownetガイドライン改定に伴い、2021年8月23日以降、TMIを含む情報系システムには従来と異なるVPN経由での接続となります。未対応の場合は論理回線の増設手続きをお願いします。

arrownet回線 (ITP001) を敷設済みの場合	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. サービス契約書の締結</li> <li>2. 疎通確認テスト (調整含め2週間程度を想定)</li> </ol>
arrownet回線 (ITP001) を新規敷設する場合	上記に加え、並行して論理回線の敷設 (標準納期：1ヵ月)

## [料金]

サービス名	標準提供価格	
arrowhead 通知情報ファイル 提供サービス	(1)仮想サーバ(注文通知)台数が500台以上	<b>月額60万円</b> (税込66万円)
	(2) " が500台未満	<b>月額35万円</b> (税込38.5万円)
ToSTNeT 通知情報ファイル 提供サービス		<b>月額30万円</b> (税込33万)

※arrowheadとToSTNeTを同時にご利用の場合、月額10万円 (税込11万円) の割引が適用されます。

## ✓ arrowhead 通知情報ファイル提供サービスのフォーマット

### 提供データ

- 当日発生した全通知情報(受付系・約定系)を、取引参加者、仮想サーバ単位に格納したテキストファイル（圧縮ファイル）を提供します。※対象は東証のみです。
- テキストファイルには、1通知を1レコードとして以下のフォーマットで格納します。

レコード1			レコード2			.....	レコードn	
ヘッダレコード	改行コード	データレコード	改行コード	データレコード	改行コード	.....	データレコード	改行コード

#	情報	ファイル名	レコードの出力順	ヘッダレコード	データレコード	改行コード
1	受付系通知情報	YYYYMMDD_XX XXX_ZZZZZZ_order.txt	通知通番の昇順	当該ファイルのレコード総数（8桁）を右詰め、ゼロサブレスで出力する。「ZZZZZZZ9」	1通知を1データレコードとして格納。フォーマットの明細は、接続仕様書（データフォーマット編）を参照。	「(OD)16(OA)16」
2	約定系通知情報	YYYYMMDD_XX XXX_ZZZZZZ_exec.txt	通知通番の昇順		※ESPにおける電文ヘッダは含まない。	

## ✓ ToSTNeT 通知情報ファイル提供サービスのフォーマット

### 提供データ

- 当日発生した全通知情報(受付系・約定系)を、取引参加者、仮想サーバ単位に格納したdatファイル（圧縮ファイル）を提供します。
- テキストファイルには、1通知を1レコードとして以下のフォーマットで格納します。

レコード1		レコード2		.....	レコードn	
データレコード		データレコード		.....	データレコード	

#	情報	ファイル名	レコードの出力順	データレコード
1	通知情報	YYYYMMDD_XX XXX_ZZZZZZ_Notice.dat	通知の発生順	1通知を336バイトの1データレコードとして格納する。通知電文が336バイトに満たない場合は、残りのエリアにはスペースが設定される。フォーマットの詳細は「ToSTNeT システム間接続仕様書（注文・通知系／データフォーマット編）」を参照のこと。なお、電文ヘッダは含まないことに注意すること。

※ ファイル名称の設定ルール：

YYYYMMDD：通知データが発生した日付、XXXXX：参加者コードを出力、ZZZZZZ：出力対象となる仮想サーバ。